

留 意

- 高温下や直射日光を避け、また腐食性化学薬品、腐食性ガス、粉塵、振動環境下では使用しないでください。
- 製品を保管する場合、防錆処理を施し、水漏れ、結露、凍結が起こらない場所に保管してください。

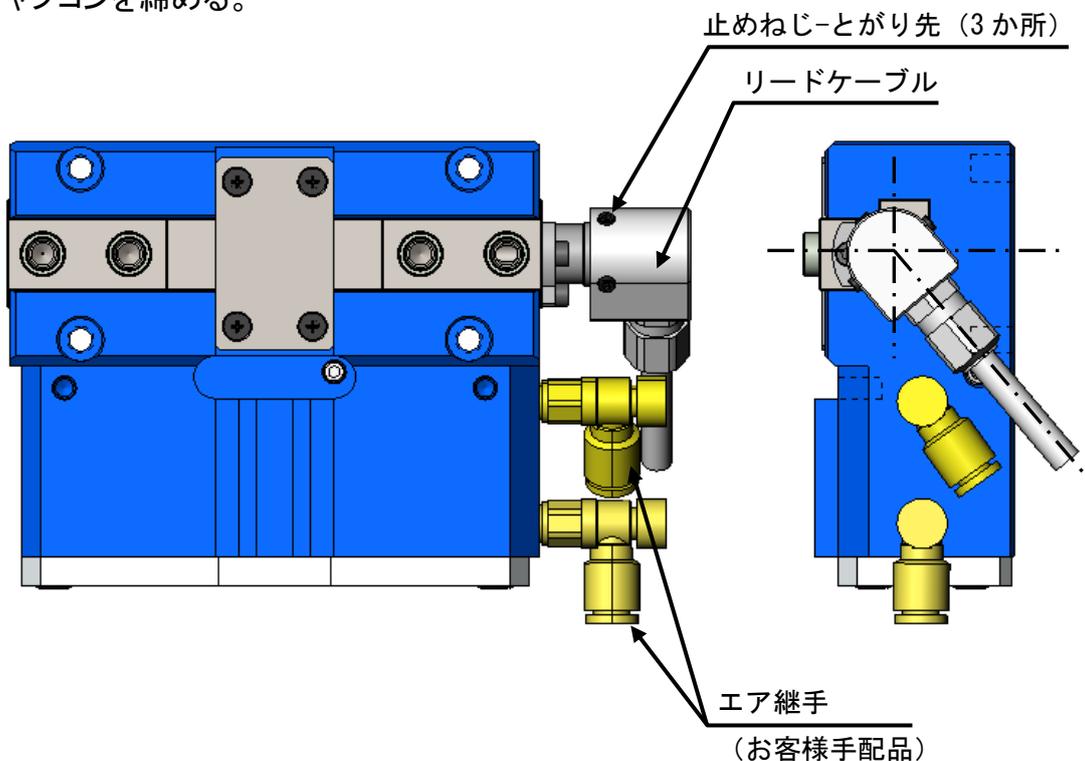
5. リードケーブルの取扱い方法

5-1. リードケーブルの取出し方向

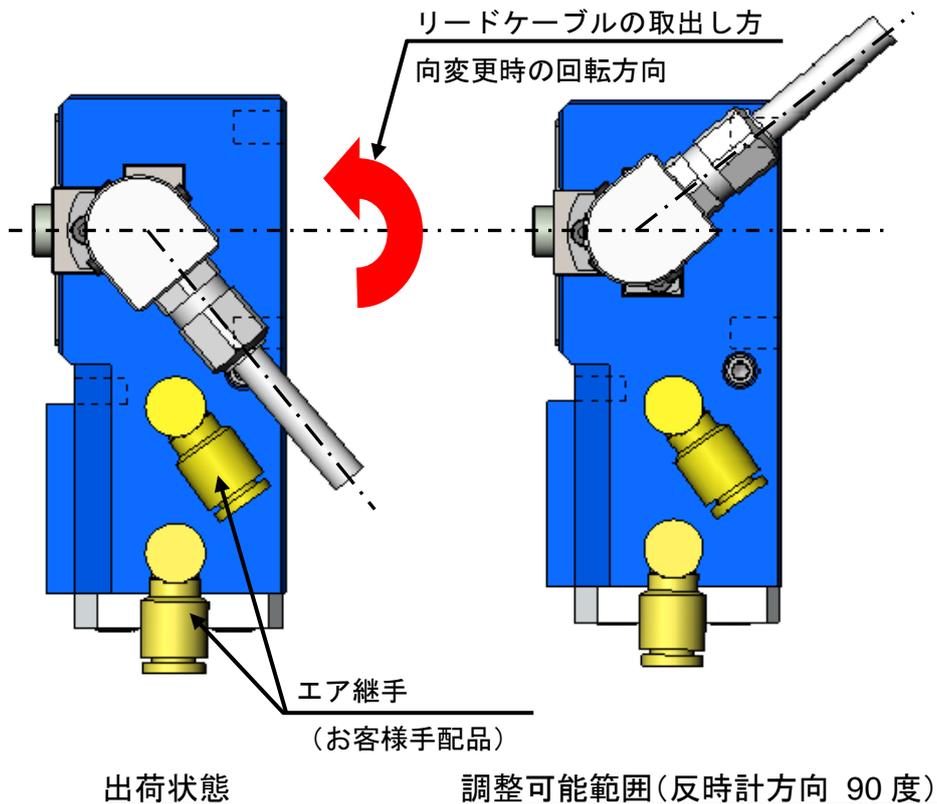
製品出荷時のリードケーブルの取出し方向は、エア供給口へ取付ける継手と干渉しないように、水平位置からグリッパ本体底面に向かい斜め下で固定されています。

ご使用時にリードケーブルの取出し方向を変更することは可能ですので、次の手順に従ってください。

- ①、キャプコンを緩める。(緩めないとケーブルが引っ張られ断線する可能性があります)
- ②、3カ所の止めねじとがり先を緩める。
- ③、コネクタを回す。(出荷状態から反時計回りの方向に90度まで)
- ④、リードケーブルの取り出し方向が決まったら、止めねじとがり先を3カ所締める。
- ⑤、キャプコンを締める。



出荷時のリードケーブルの取出し方向

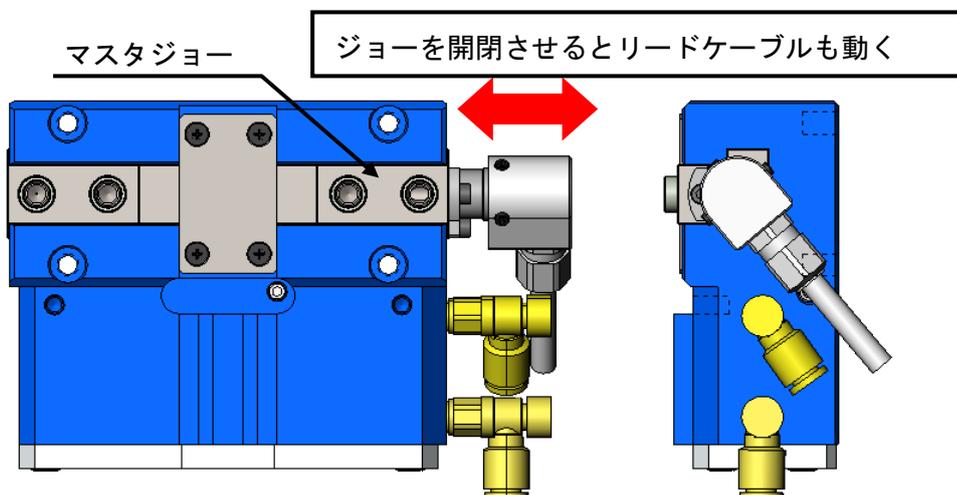


5-2. リードケーブルの固定方法

グリッパ本体から出ているリードケーブルは、ロボットケーブルではありません。そのため、リードケーブルが繰り返して屈曲、捩じり、引張りが加わりますと、ケーブルが断線して故障する原因となりますので、使用開始時にはリードケーブル先端のコネクタを利用して、ケーブルに負荷がかからないように固定してください。

また、リードケーブルは、マスタジョーから出ているため、グリッパのジョーを開閉させると一緒に動きますので、これを考慮に入れたうえでリードケーブルを固定してください。

尚、リードケーブルと接続するインターポレータ付ケーブルは、ロボットケーブルを使用していますので、システムの構成上よりケーブルを可動させなければならない場合は、インターポレータ付ケーブルを可動させるようにリードケーブルを固定してください。



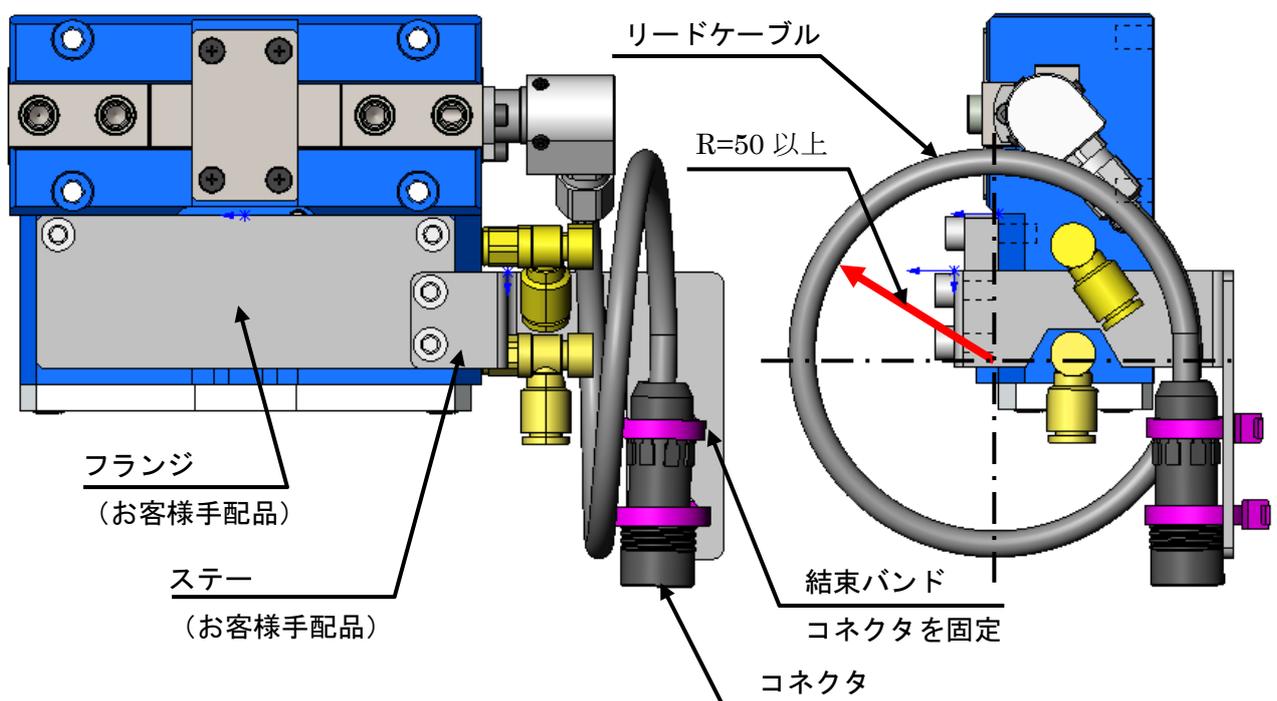
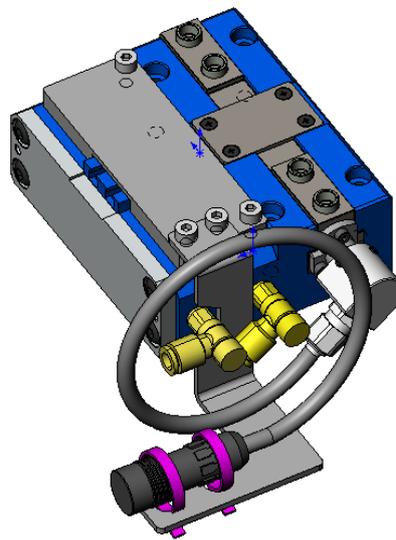
留 意

- 製品使用時にグリッパ本体から出ているリードケーブルに繰り返しの屈曲や捩じりや引張りができる限り加わらないようしてください。
- グリッパ本体から出ているリードケーブルは最小曲げ半径が 50mm 以上となるように取り廻して固定してください。尚、結束バンドを用いてケーブルの固定する際は、ケーブルに負荷を与える位置での結束はしないでください。
(繰り返し曲がると断線する可能性があります。)

リードケーブルを固定する場合は、お客様のご使用状況に合わせて、次に記載する例を参考に固定してください。

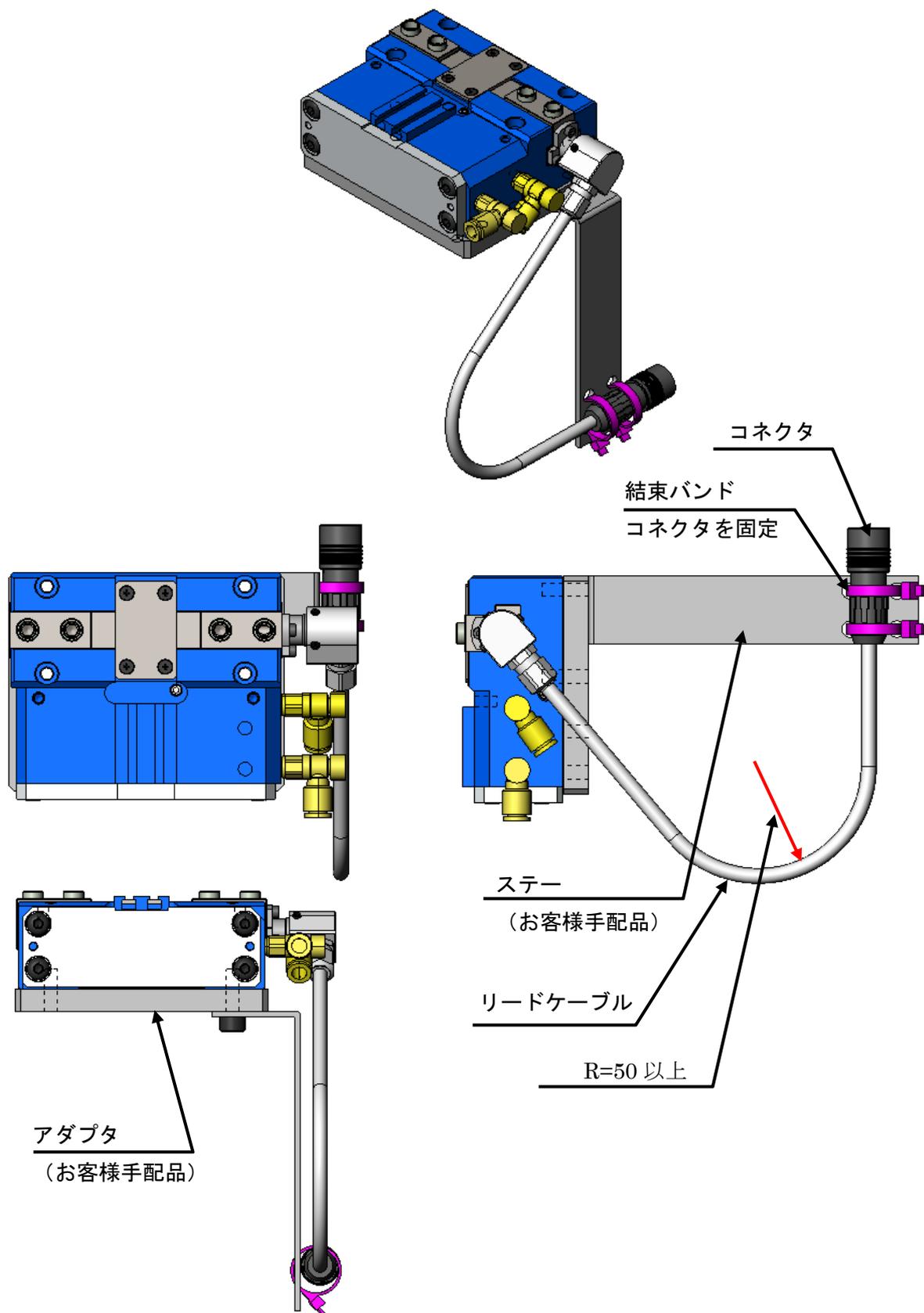
【例 1】

グリッパ本体にお客様にてご用意されたフランジにステーを取付けて、リードケーブルを最小曲げ半径で 1 回転させてコネクタ部を結束バンドで固定する方法。



【例 2】

お客様にてご用意されたグリッパ本体の固定用アダプタにステー等を取付けて、ステーにリードケーブルのコネクタ部を結束バンドで固定する方法。



【例 3】

お客様にてご用意されたグリッパ本体の固定用アダプタにステー等を取付けて、ステーにリードケーブルのコネクタ部を結束バンドで固定する方法。

